

報道関係者各位

2009年6月24日(水)

デジタルハリウッド大学院・特別公開授業 第二弾

『現代における映画製作概論』

～映画業界を牽引する放送局、責任者は今何を考える?～

各放送局の責任者が今後の映画製作事業、今後の戦略・展望を語る

開催日時:2009年7月6日(月)19:00~21:00

会場:デジタルハリウッド大学大学院・秋葉原メインキャンパス

日本初の株式会社による専門職大学院、デジタルハリウッド大学大学院(本校:東京都千代田区学長 杉山知之 以下大学院)では、各放送局の映画製作事業を担当する責任者をお招きし、映画製作事業に対する考え方、今後の戦略、展望などを語っていただく特別公開授業を7月6日(月)19時より開催いたします。

近年は、邦画バブルと評されるほど数多くの日本映画が製作され、公開されてきました。

その中でも放送局の積極的な映画製作は、その年の興行収入の上位作品の大半を占めるほど顕著な形で現れており、放送局を中心とした映画製作の流れは一般化したと断言できます。

今回は、各放送局の映画製作事業を担当する責任者をお招きし、映画製作事業に対する考え方、今後の戦略、展望などを語っていただきます。

つきましては、7月6日(月)19時より開催いたします特別公開授業に、万障お繰り合わせの上、ご参加並びにご取材いただけますようお願い申し上げます。

取材ご希望の方はEメール(press@dhw.co.jp)にてお申し込みください。

【開催概要】

<http://gs.dhw.ac.jp/news/090618/>

- 日時:2009年7月6日(月)19:00~21:00
- 場所:デジタルハリウッド大学大学院 秋葉原メインキャンパス
東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル7階
(アクセス)JR「秋葉原駅」電気街口徒歩1分
日比谷線「秋葉原駅」徒歩5分
銀座線「末広町駅」徒歩5分
つくばエクスプレス「秋葉原駅」徒歩3分
- 参加:1000円(定員50名、先着順)*本学学生は無料
- 申し込み方法:下記フォームよりお申し込みください

https://ss.study.jp/module/event/reservation/select_event.asp?cid=dhg#742

(*マスコミ取材お申し込み方は上記URLよりお申し込みされませんようご注意ください。)



■講師プロフィール**奥田 誠治 氏 (おくだ・せいじ)**

日本テレビ コンテンツ事業局コンテンツセンター
エグゼクティブプロデューサー

1980 年日本テレビ入社。編成部に配属後、映画部に異動。金曜ロードショー担当として放映権買い付けを経て映画製作へ。「魔女の宅急便」から「崖の上のポニョ」まで全てのジブリ作品に製作参加及びプロダクションIG作品「スカイ・クロラ」を製作。実写のプロデュース作は「家なき子」「金田一少年の事件簿」「サト ラレ」「かもめ食堂」「デスノート前後編」「東京タワー ～オカンとボクと～」「舞妓 Haaaaan!!!」「ALWAYS 三丁目の夕日、続三丁目」「マリと子犬の物語」「20 世紀少年全三部作」「252」「K-20」「ヤッターマン」等。

濱名 一哉 氏 (はまな・かずや)

TBSテレビ コンテンツ事業局映画事業部長

大学卒業後、フリーで自主制作映画活動を始め、制作会社やフリーランスを経て 1991 年 TBS 入社。映画専門職として 60 本以上の作品をプロデュースしている。主なプロデュース作品として、「高校教師」「陰陽師」「半落ち」「世界の中心で、愛をさけぶ」「いま、会いにゆきます」「NANA」「日本沈没」「涙そうそう」「恋空」「クローズZERO」「花より男子ファイナル」など多数手掛ける。

清水 賢治 氏 (しみず・けんじ)

フジテレビ 映画事業局 局次長

1983 年フジテレビ入社。編成局編成部企画班にてドラマ「世にも奇妙な物語」、「ショムニ」など多数プロデュース。アニメチーフプロデューサー、二時間ドラマ チーフプロデューサーを経て企画担当副部長として、全体統括。2003 年映画事業局映画調整部担当部長に就任。フジテレビ映画の製作・配給調整を担当。2004 年(株)スカイパーフェクト・コミュニケーションズへ出向。コンテンツ投資部 部長として、映画・アニメなどに多数出資し、自社プロデュースも開発。2006 年フジテレビ映画事業局映画制作部長に復帰。

梅澤 道彦 氏 (うめざわ・みちひこ)

テレビ朝日編成制作局映画センター長

1979 年テレビ朝日入社。人事・営業・編成・制作(ドラマ CP、バラエティ CP)・BS 朝日出向・事業を経て 2005 年 6 月に現職。「日曜洋画劇場」の作品の買い付け、日本語版製作、「ドラえもん」「クレヨンしんちゃん」等のアニメーション番組。映画の制作「仮面ライダーシリーズ」「戦隊シリーズ」の番組・制作。出資として、「男たちの大和」「トリック劇場版 2」「武士の一分」「さくらん」「椿三十郎」「母べえ」「相棒-劇場版」「レッドクリフ PART1・2」「特命係長只野仁-最後の劇場版-」ほか多数

■担当教員

高橋光輝 (デジタルハリウッド大学大学院准教授)



【当プレスリリースに関するお問い合わせ、取材お申込み】

デジタルハリウッド株式会社 広報戦略部 パブリックリレーションズグループ: 川村

([mail:press@dhw.co.jp](mailto:press@dhw.co.jp))

TEL: 03-5281-9248

<特別公開授業 取材お申し込み方法>

特別公開授業の聴講ならびに取材をご希望の皆様は下記フォームにご記入の上、7月4日(金)までにEメールにてお申込みください。

■取材に関する留意事項(※必ずご一読ください)

- ・取材の方は開始 10 分前(18:50)までに会場へお越しください。
- ・入場の際は受付にて身分の確認できるものをご提示願います。(名刺で結構です)
- ・駐車場の用意はございませんので、各社でご手配願います。

<<特別公開授業 取材申し込みフォーム>>

貴社名 :

貴社媒体名 :

お名前 :

電話番号 :

メールアドレス :

取材形式(該当を全て記載) : スチール / TVカメラ / ペン

→ 申し込みメールアドレス:press@dhw.co.jp (件名:「大学院 特別公開授業」取材希望)